

観光拠点やホテル等を中心とした小さな地域に、有償でLUUPを導入いただく取り組みを行っています。現在観光地では、コロナ明けの需要にタクシー等がおいつかず、観光客が鉄道などの一次交通を利用後、観光施設へアクセスするための二次交通手段の不足が課題となっています。そこで、鉄道会社や自治体、ホテル等と連携して各地域の移動課題を解決するための一助として電動マイクロモビリティを活用いただき、街中で人の回遊性を高め、各施設の集客や送客を促進し、ユーザーにはより多くの選択肢や自由な体験を提供しています。現在は、沖縄県名護市、大分県別府市、岐阜県高山市、埼玉県秩父市など全国の観光地でご利用いただいております、観光客が手軽に様々な観光地を訪れる新しい手段として活用されています。

